

生駒市市政顧問が従事した職務の遂行に係る情報

議 題	・先端大（NAIST）スタートアップ支援
日 時	令和6年6月26日（月） 15:00 ～ 16:20
場 所	特別会議室ほか（藤沢市政顧問はオンラインで参加）
出 席 者	市政顧問 市長、副市長 CDO 地域活力創生部長、SDGs推進課長、同課主幹、同課主査 経営企画部長、企画政策課企画官
主 な 意 見 （概要）	●民間事業者とのマッチング・共同研究 ・連携先である民間事業者の担当窓口は、産学官連携に特化した専門性の高い部署が望ましい。 ・共同研究にあたり、研究シーズをもつ大学の教授側の意向はしっかりと確認すること。教授が短期的な成果を求める民間事業者との関係について後ろ向きのケースもある。 ・民間事業者の企業版ふるさと納税に対する理解が乏しいことが多い。お互いの連携メリットを担保したうえで、新たに協定を締結する際の連携項目とするくらいの調整を行って促進してはどうか。 ●スタートアップ支援プログラム ・目的については、NAIST 発スタートアップの創出とともに、連携先起業をみつけることや、NAIST の研究シーズを世の中に知らせる、の両面で取り組んでも良いと思う。 ・奈良先端大の学生が一足飛びに起業を志すようになるのは難しい。まずは、近しい立場のエコシステムプレイヤーと接する機会を作り、コミュニティを形成することが必要である。 ・スタートアップ支援を生駒市や高山第二工区のためにどう活かすかという課題意識はそのとおりで、高山第二工区をリビングラボ的に利用できるフィールドとして活用し、NAIST の近くにスタートアップが集結する実証拠点を整備して、NAIST の学生とも連携することでマインドセットを高めていくような取組はどうか。